

節電

エアコンの節電が重要です

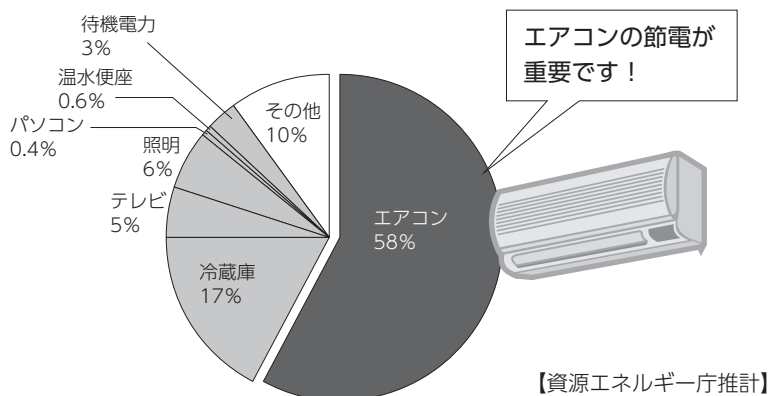


エアコンは28度に設定しましたか

夏の昼間の家庭で、電気使用割合が最も多いのはエアコンで、全体の約58%になっています。
次に冷蔵庫、照明、テレビと電気を多く使用しています。今年は、エアコンの設定温度を28度に設定し、扇風機と併せて使用すると効果的です。また、2週間に1度程度フィルターの掃除を行うとより効果的に節電できます。

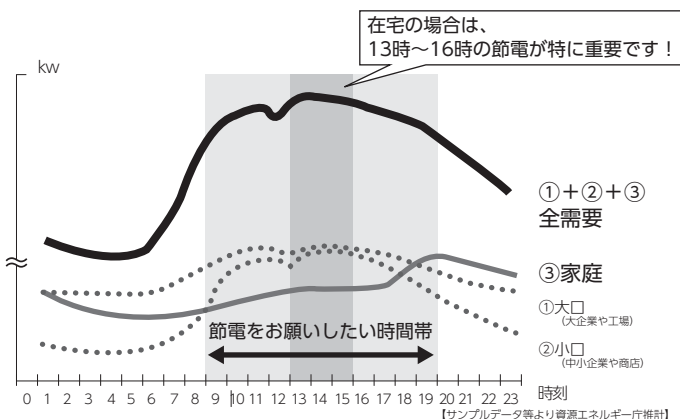
九州内の原子力発電所が全基停止により、今年の夏は電力不足が懸念されています。
先月、計画停電の詳細が発表され、一昨年の猛暑時に比べて、10%以上の節電が必要とされています。各家庭で、体調などに注意し、無理せず日々の節電を心がけましょう。
また、この機会にスポーツセンターの温水プールや恐竜博物館、図書館、吉無田水源など町内の涼しい場所に出かけることも、家の電気を使わず節電し、御船の魅力を再発見できるいい機会ではないでしょうか。

電気機器の使用例(在宅世帯)



夏の昼間(14時頃)の電気機器の使用例

午後から夕方までがピーク
気温の上昇により家庭や職場でエアコンが多く使用されることから、夏場の電力使用量は午後から夕方までがピークとなります。
家庭では夕食の準備などで、午後7時ぐらから電力使用量のピークを迎えますが、職場の電力使用量は夕方以降減少していきます。



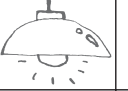
熱中症に気をつけて夏を乗り切りましょう
節電への意識が高くなり、エアコンの使用を抑えると、体調不良や、室内でも熱中症を引き起こすおそれがあります。
適切な室温管理や水分補給などを行い、熱中症などに十分に注意して、無理のない節電を心掛けましょう。特に、高齢者、乳幼児、体調・体力に不安のある人は、十分に気をつけてください。



マイナスイオンたっぷりの吉無田水源で森林浴

節電メニューを参考に節電にチャレンジ！

～節電の目標は10%です。下記の節電メニューを参考に無理せず節電に取り組んでみましょう。～

節電メニュー		節電効果	
		削減率	チェック
エアコン 	・室温は28℃を目安に心がける ※設定温度を2℃上げた場合	10%	☒
	・「すだれ」や「よしず」などで窓からの日差しを和らげる ※エアコンの節電になります	10%	☒
	・無理のない範囲でエアコンを消して、扇風機を使用する ※除湿運転やエアコンの頻繁なオンオフは、電力の増加になる場合があります	50%	☒
冷蔵庫 	・冷蔵庫の設定を「強」から「中」に変え、扉を開ける時間をできるだけ減らし、食品をつめこまない ※食品の傷みにご注意ください	2%	☒
照明 	・不要な照明を消す	5%	☒
テレビ 	・省エネモードに設定するとともに、画面の輝度を下げ、必要な時以外は消す ※標準→省エネモードに設定し、使用時間を2/3に減らした場合	2%	☒
温水洗浄便座 	・温水のオフ機能、タイマー節電機能を利用する。 ・上記の機能がない場合、使わない時はコンセントからプラグを抜く	1%未満	☒
ジャー炊飯器 	・早朝にタイマー機能で1日分まとめて炊いて、冷蔵庫や冷凍庫に保存する	2%	☒
待機電力 	・リモコンの電源ではなく、本体の主電源を切る ・長時間使わない機器はコンセントからプラグを抜く	2%	☒

削減率合計

- 節電効果の記載値は、在宅家庭の昼間ピーク時の消費電力(14時: 約1,200W)に対する削減率の目安です。(資源エネルギー庁推計)
- 上記の取り組みについては、経済産業省「夏季の特別メニュー(ご家庭の皆さま)」から抜粋しています。

～計画停電に関する問い合わせについて～

計画停電は、電力不足が解消されない場合に限り実施されます。実施される場合は、前日の6時頃(予定)と、実施の2時間前(最終)に九州電力から公表されます。

計画停電に関する問い合わせ

九州電力株式会社 熊本東営業所 ☎0120-986-604(コールセンター)
平成24年9月7日金まで臨時受付センターも開設中です。
☎0120-187-333(平日9時～20時まで)